



あなたのサイトにログインプラス

Login Plus

製品設置マニュアル

ご不明な点がございましたら下記よりお問い合わせください。

<http://www.loginplus.net/support/>

システム設置手順

【システム要件】	導入するにあたって	4
【STEP 0】	はじめに	5
【STEP 1】	圧縮ファイルの解凍	6
【STEP 2】	MySQL接続情報を記載	7
【STEP 3】	サーバーにアップロード	8
【STEP 4】	パーミッションの変更	9
【STEP 5】	ブラウザにてインストール	10
【STEP 6】	ページにアクセス	11
【STEP 7】	ディレクトリの削除	12

CRON設定方法

【STEP 8】	システム設置パス設定	14,15
【STEP 9】	実行パスワード設定	16
【STEP 10】	CRON設定	17,18



あなたのサイトにログインプラス

Login Plus

システム設置手順

システムの設置手順について説明しています。

【システム要件】 導入するにあたって

PHP

PHP5.2～5.6を推奨。

※5.2の場合、php.iniの設定にご注意ください。

※PHP7の動作確認済みですが、PHP5系の運用を推奨しております。

MySQL

MySQL5.0以上を推奨。

※基本的に最新バージョンを推奨いたします。

CRON

phpスクリプトが実行できるcron設定が可能な環境。（シェル実行も可）

その他

OSはLinux系、WEBサーバーはApache（nginxも可）を推奨いたします。

※動作確認済みサーバーは[こちら](#)をご参考ください。

【STEP 0】はじめに



lea works

株式会社リーフワークス 様

購入済みパッケージ一覧

ホーム > 購入済みパッケージ一覧

検索

アップデート 最新バージョン 旧バージョン

フリーワード

検索

1件中 1-1件表示

1

▼ アップデート | 購入日時

ログインプラス (Ver 1.0.0)

シリアル [REDACTED] アップデート 最新バージョン

ダウンロード回数 0回 購入日時 [REDACTED]

【ダウンロード版】

ご購入の後、ご注文時のメールアドレス宛に専用のダウンロードアカウントをお送りします。

そちらの発行アカウントで、左のダウンロードシステムにログインいただき、システム一式をダウンロードしてください。

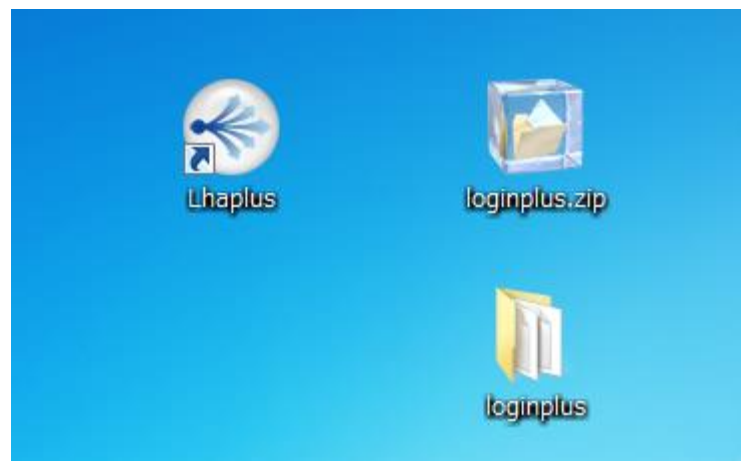
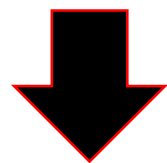
※URLはご購入後のご案内となります。

【製品設置に必要なツール】

「解凍ソフト」と「FTPソフト」をご用意ください。

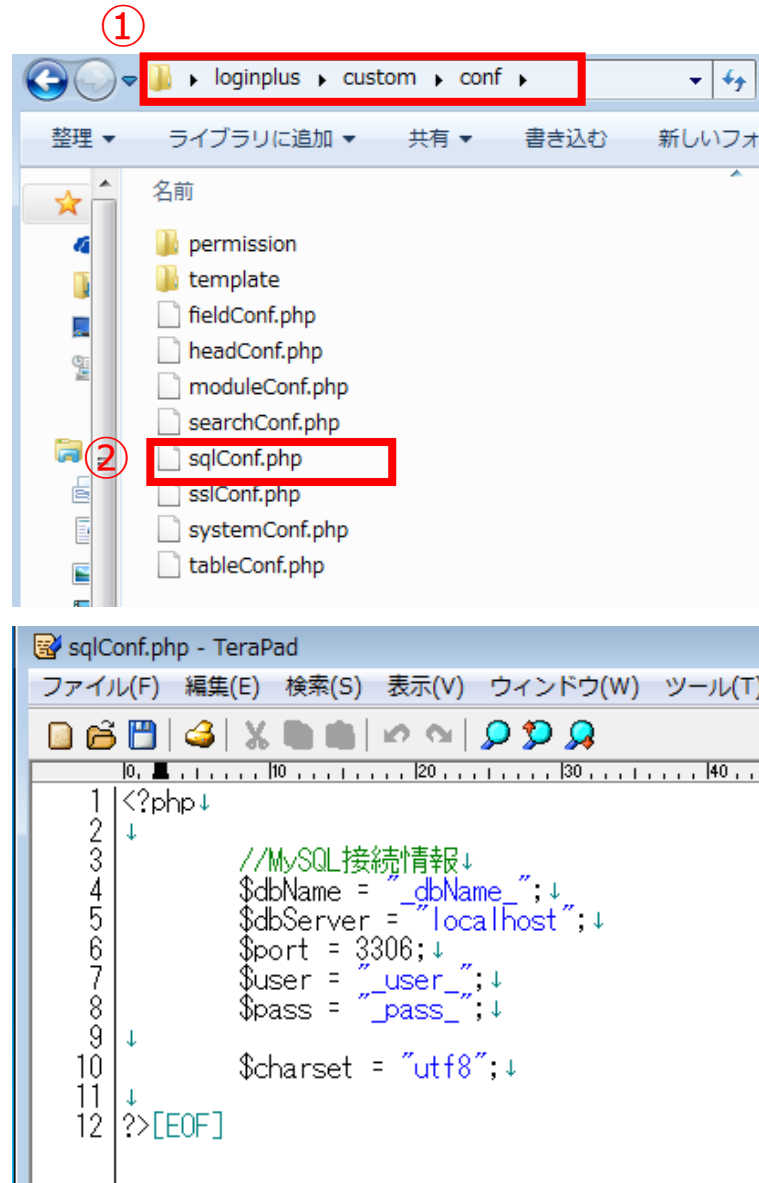
※本マニュアルは、「Windows」環境、
FTPソフトは「FFFTP」を使用した場合の例となっております。

【STEP 1】 圧縮ファイルの解凍



ダウンロードした圧縮ファイル（zip形式）をフリーソフト等で解凍してください。

【STEP 2】MySQL接続情報を記載



解凍いただいたファイルの、

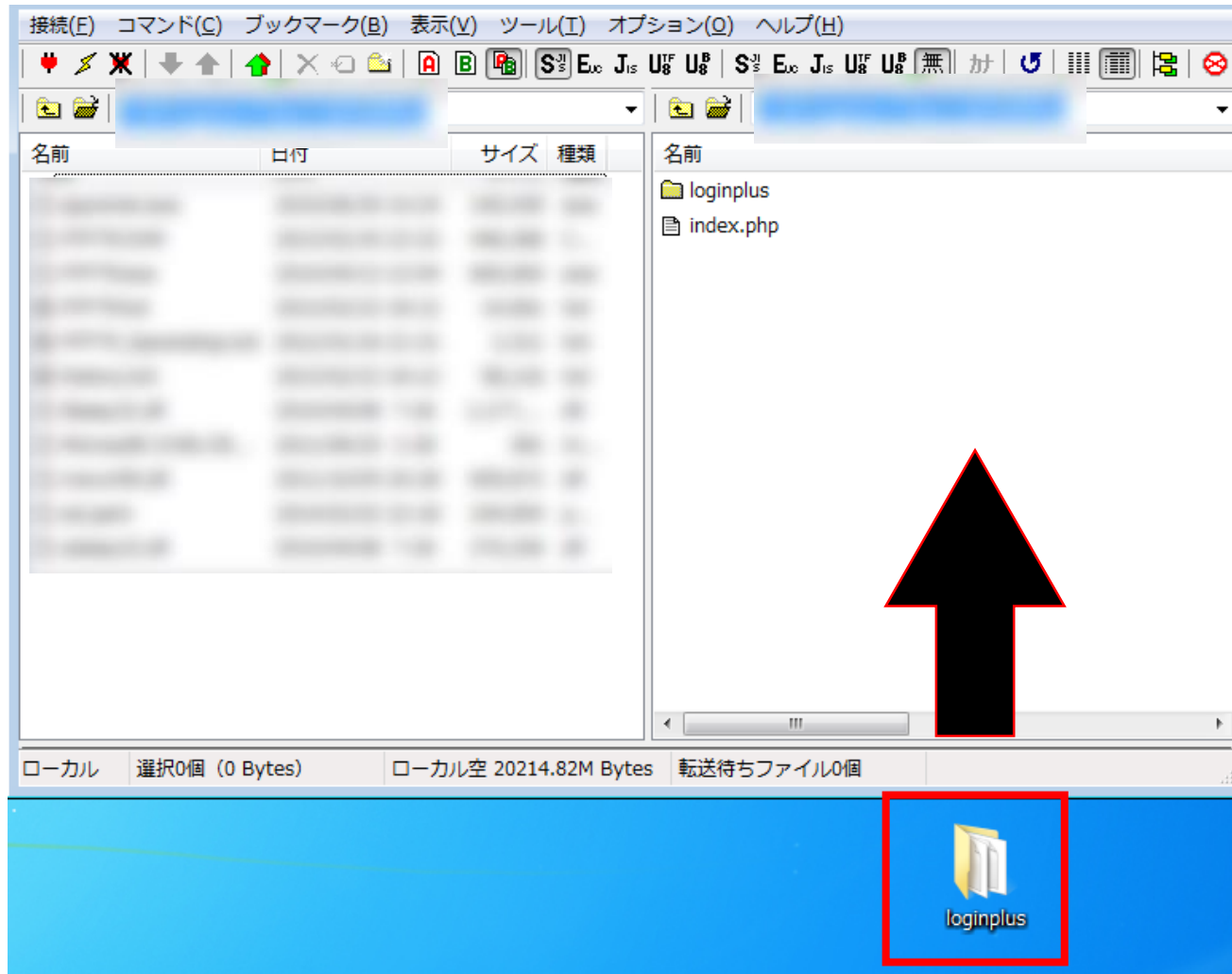
- ① 「custom」 ⇒ 「conf」
- ② 「sqlConf.php」を開いてください。

```
$dbName = "_dbName_";
$dbServer = "localhost";
$user = "_user_";
$pass = "_pass_";
```

4項目の赤文字部分に、
MySQL接続情報を記載してください。

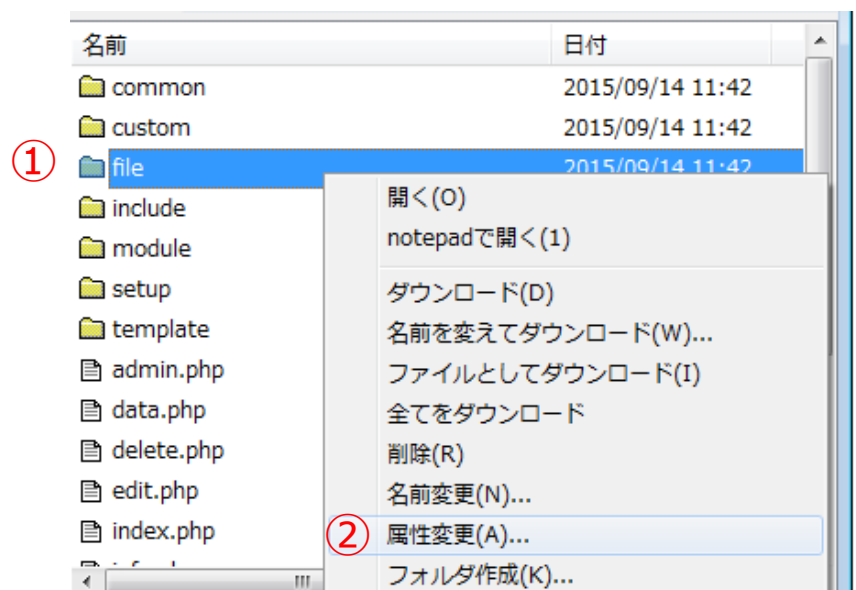
MySQL接続情報の確認方法については、
[こちら](#)をご参照ください。

【STEP 3】サーバーにアップロード



ファイル一式をFTPサーバーにアップロードしてください。

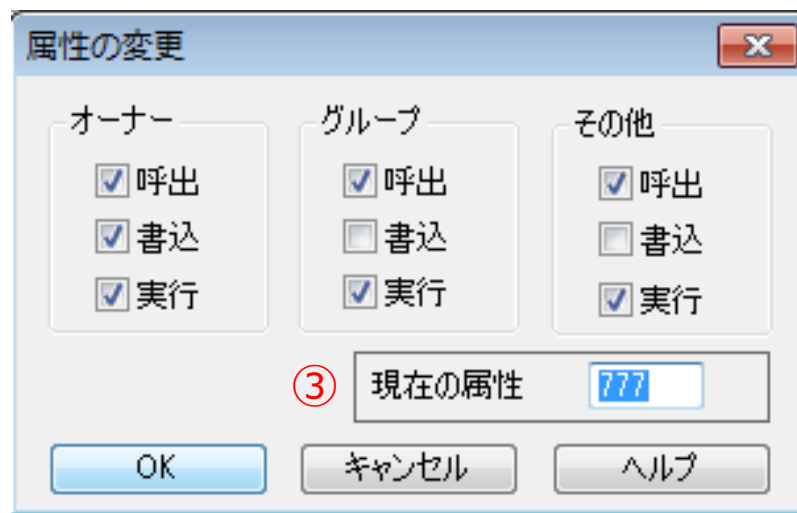
【STEP 4】パーミッションの変更



① アップロードしたファイル内の「file」ディレクトリを右クリック。

② 「属性変更」を選択してください。

③ 「現在の属性」を「777」に変更してください。



【STEP 5】ブラウザにてインストール

①	▼INSTALL
②	ALL INSTALL START ONE TABLE INSTALL
	▼DROP TABLE
	DROP TABLE
	▼OPTIMIZE TABLE
	ALL OPTIMIZE TABLE ONE OPTIMIZE TABLE
	▼REPAIR TABLE

	LOG (setup/sql/data/mail_template.sql)
	LOG (setup/sql/data/contents_html.sql)
	LOG (setup/sql/data/contents.sql)
	LOG (setup/sql/data/admin.sql)
③	SQL INSTALL COMPLETE!
	TOP

- ① ブラウザにて、
「<http://設置先/setup/install.php>」
にアクセスしてください。
- ② 「**ALL INSTALL START**」をクリックしてください。
※その他のリンクはクリックしないでください。
- ③ ページ最下部に、
「**SQL INSTALL COMPLETE!**」というメッセージ
が表示されるとインストール完了となります。

【STEP 6】 ページへアクセス

①



あなたのサイトにログインプラス
Login Plus

ログインID

パスワード

ログイン

②

① ブラウザにて、
「<http://設置先/admin.php>」
へアクセスしてください。

② 初期ID/PASSでログインしてください。
※初期IDは「admin」、PASSは「admin」です。

③



あなたのサイトにログインプラス
Login Plus

ログイン情報変更 **各種設定** ログアウト

会員管理 | メール配信管理 | お問い合わせ管理 | お知らせ管理 | コンテンツ管理

新規会員登録 | 新規メール配信・履歴 | お問い合わせ一覧 | お知らせ登録 | 新規コンテンツ作成

会員一覧 | メールテンプレート | 自動配信設定 | お知らせ一覧 | コンテンツ一覧

ホーム > 各種設定

各種設定

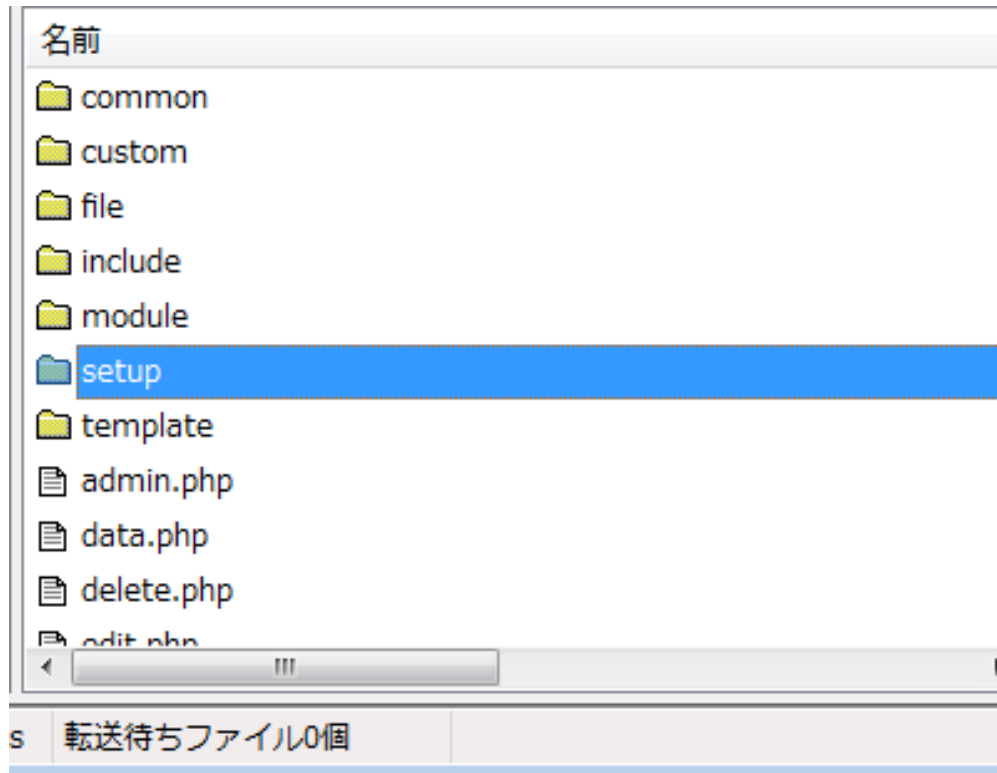
③ システム設定

メールアドレス	<input type="text" value="system@example.com"/>
設置先URL	<input type="text" value="http://www.example.com/"/>

③ 「各種設定」⇒「システム設定」

④ 「メールアドレス」および
「設置先URL」を設定してください。

【STEP 7】ディレクトリの削除



「**setup**」ディレクトリー式の削除で、
製品の設置が完了となります。

続いて、

「**CRON設定方法**」の説明をします。



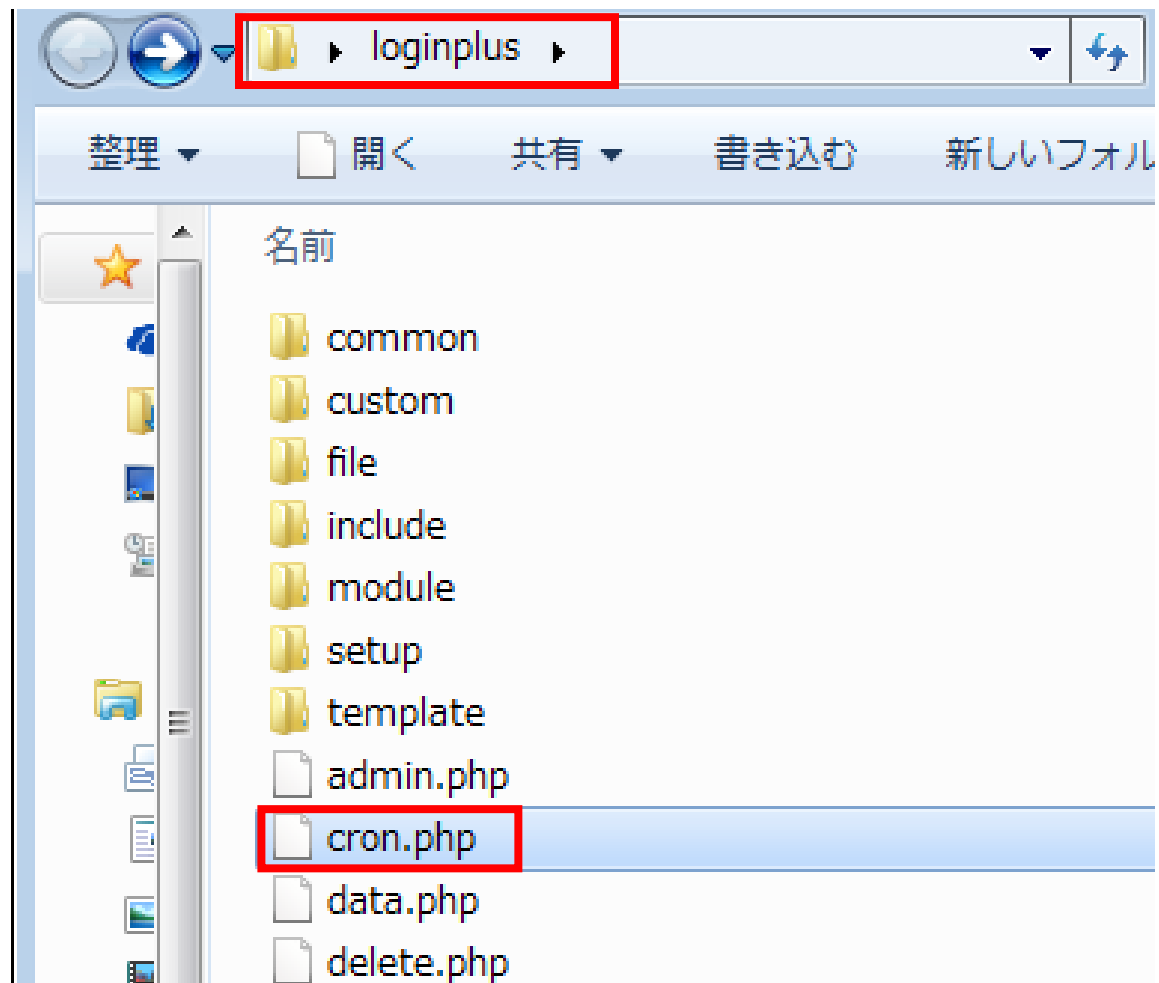
あなたのサイトにログインプラス

Login Plus

CRON設定方法

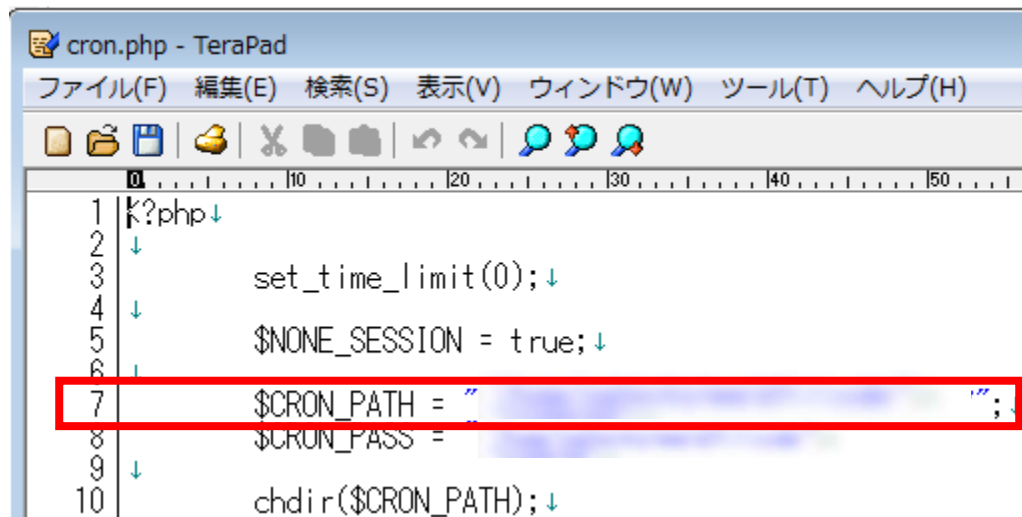
CRON設定方法について説明しています。

【STEP 8-1】システム設置パス設定



ダウンロードファイルの
「**cron.php**」を開いてください。

【STEP 8-2】システム設置パス設定

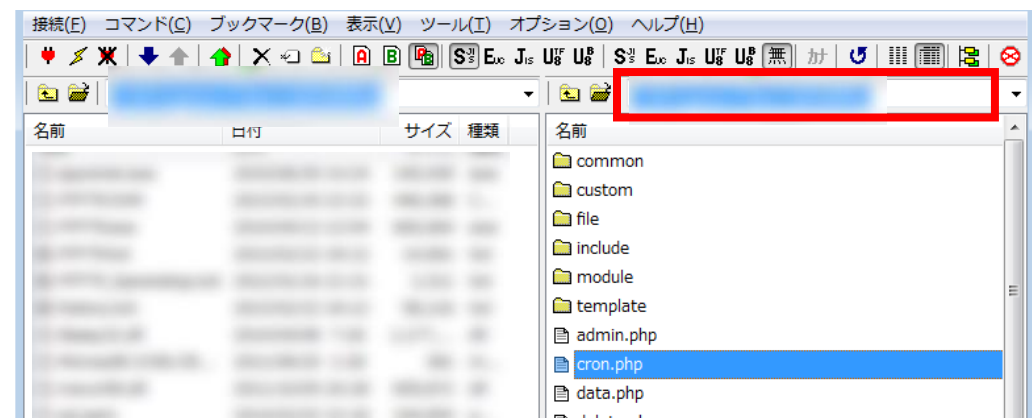


```
1 k?php↓
2 ↓
3     set_time_limit(0);↓
4 ↓
5     $NONE_SESSION = true;↓
6 ↓
7     $CRON_PATH = " ";
8     $CRON_PASS = " ";
9 ↓
10    chdir($CRON_PATH);↓
```

7行目「**\$CRON_PATH**」の値を
サーバー上のシステム設置パス（**絶対パス**）に
書き換えてください。

※以降、「**システム設置パス**」とします。

<「さくらのレンタルサーバ」の場合>

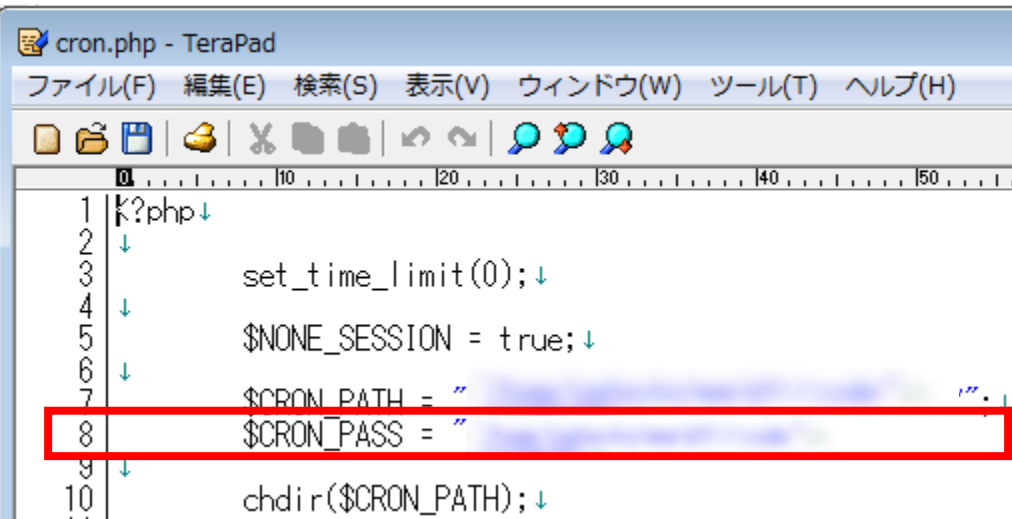


※「さくらのレンタルサーバ」の場合は左画像の赤枠の値となります。

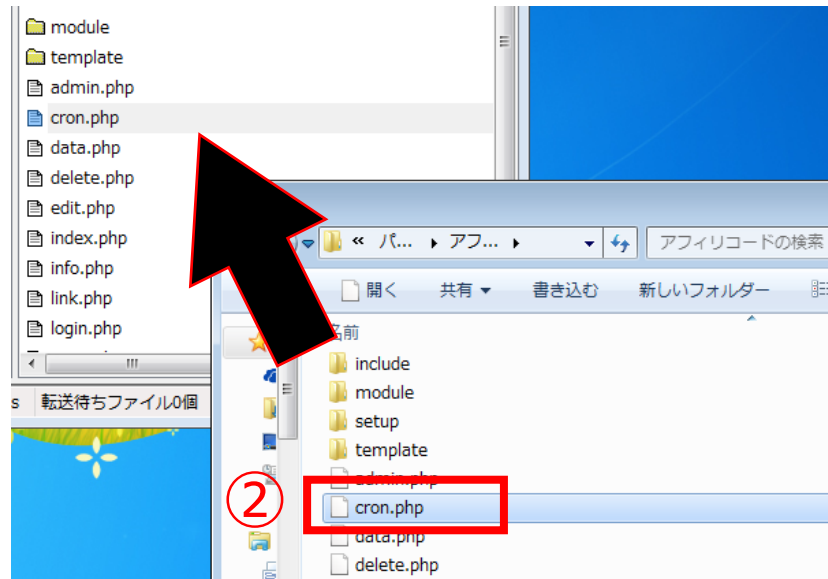
※ レンタルサーバーによっては、絶対パスが表示されていない場合があります。
絶対パスは各レンタルサーバーにてご確認ください。

【STEP 9】 実行パスワード設定

①



```
1 k?php↓
2 ↓
3     set_time_limit(0);↓
4 ↓
5     $NONE_SESSION = true;↓
6 ↓
7     $CRON_PATH = ""
8     $CRON_PASS = ""
9 ↓
10    chdir($CRON_PATH);↓
```



① 8行目「**\$CRON_PASS**」の値を任意の英数字に書き換えてください。

※以降、「**実行パスワード**」とします。

② 書き換えた「cron.php」を、FTPにアップロードしてください。

【STEP 10】CRON設定 ジョブの追加

サーバーコマンド「**crontab**」にて下記のジョブを追加します。

- ① * * * * * php /システム設置パス/cron.php 実行パスワード send
半角スペース
- ② 5 0 * * * php /システム設置パス/cron.php 実行パスワード daily

【「*****」について】

「*****」は左から「分」「時」「日」「月」「曜日」で、指定した時間にプログラムを実行します。

※「曜日」の表記は、「0=日、1=月、2=火、3=水、4=木、5=金、6=土、7=日」となります。

【設定可能な数値と指定方法】

設定可能な数値	数値
分	0-59
時	0-23
日	1-31
月	1-12
曜日	0-7

指定方法	設定例	説明
リスト	0,10,20,30	分フィールドで指定した場合は0,10,20,30分に実行します。
範囲	1-5	月フィールドで指定した場合、1,2,3,4,5月に処理を実行します。
共存	1,6,9-11	時間フィールドで指定した場合、1時、6時、9時、10時、11時に処理を実行します。
間隔	*/10	分フィールドで指定した場合、10分間隔で処理を実行します。「*/」の後ろに指定した値の間隔で処理を実行します。

【STEP 10】CRON設定 ジョブの追加

【設定例】

例1) 毎時10分に実行

⇒ 「10 * * * *」

例2) 毎日AM4:05に実行

⇒ 「05 4 * * *」

例3) 10分毎に実行

⇒ 「*/10 * * * *」

例4) 3時間毎に実行

⇒ 「* 0-23/3 * * *」

例5) 毎日AM4:30とAM9:30に実行

⇒ 「30 4,9 * * *」

例6) 毎月10日のAM3:15 4:15 5:15 6:15に実行

⇒ 「15 3-6 10 * *」

「 * * * * * 」は「**毎分実行**」、「5 0 * * *」は「**毎日0時5分に実行**」という設定になります。

以上で、「CRON設定」は完了となります。

レンタルサーバーによっては、サーバーコマンドでなく、

サーバーコントロールパネル上で設定できるものもあります。

各レンタルサーバーでの設定は[こちら](#)をご参照ください。